



いまいは今  
vol. 310

発行 今井町並み保存会  
発行日 令和8年4月1日  
電話 0744-22-1128  
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>  
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は  
今井景観支援センターまで

### 第29回 今井町並み散歩 第一回実行委員会開催

3月15日(日)14時〜今井地区公民館において、当保存会と今井町自治会主催の標記委員会を開催しました。

昨年までこの会は、夜に開催していましたが、今年は午前中の広域防災訓練の後、昼食を食べて一息入れてから始めれば、参加者にとって都合がよいのではと考えてのことです。実際は、夜の方が都合の良い方がいたかもわかりませんが、約40人の関係者の参加を得ることができました。



今井町並み散歩  
5月9日~17日  
今井町並み保存会  
今井六斎市  
茶行列  
茶行列先式  
名物の籠 大田原餅

会議は米川自治会長の開会挨拶、田原保存会事務局長の司会で、参加者一人一人の紹介の後、事業内容を逐一読み上げて確認しました。質疑応答に続いて、中西保存会会長が、今後の予定と皆様の協力を要請しました。

### テーマ「住んで、暮らし、商う町」

今年は、檀原市制70周年にあたりますので、「今井町並み散歩」もその70周年記念事業のひとつとして位置づけ、テーマは「住んで、暮らし、商う町」としました。昨年と同じテーマを選んだ理由は、現在、今井町が直面している避けては通れない道、即ち観光地化について一石を投ずるものです。重伝建制度が施行されて、昨年で50年、今井町が重伝建に指定されて33年経過する中で、観光地化を目指す町づくりよりも、閑静な住宅地として住みやすい町づくりを目指して、今日に至っています。

行政の多大な支援を受けて、今井町の暗い、古びたイメージは一新され、本瓦葺の屋根が軒を連ね、漆喰壁や連子格子が落ち着いた趣きのある町の雰囲気を一層際立たせて唯一無二の町並みを形成しています。

この町に、実際住んで、日々の生活を営むことにより、一層この町の価値を感じる住民が増え、住民がこの町で商いをして生計を立ててくれるのが、今井町が古い町家

の博物館ではなく、生きた町として存続していく理想の姿ではないかと思えます。

改めて、「住んで、暮らし、商う町」を今井町活性化のキーワードとして住民皆様に訴える機会とします。

### JR畝傍駅の駅舎及び駅周辺の 活用に関する説明会開催

2月14日(土)午後1時半〜3時、檀原市分庁舎(ミグランス)において、檀原市と地元3団体との共催で実施。

JR西日本が檀原市に無償譲渡する畝傍駅の駅舎と駅周辺の活用について、長年いろいろと協議されてきましたが、このほど檀原市デザイン都市街地整備課が、民間会社スタジオCと交した活用案について地元に対して説明会を実施。

活用案では、駅舎活用事業エリア、駅前広場エリア、市有地活用事業エリアの3エリアに分けて、令和8年度から詳細設計、令和10年度供用開始としています。

総事業費は6億5千万円(国3億円、県5千万円、市3億円負担)で檀原市が市有地の使用料として、民間会社から受け取るのは年間1千万円とのこと。

駅舎エリアでは、貴賓室の扱いと新たに設ける賑わい創出エリア(カフェレストラン)がポイントになります。

地元3団体は、畝傍駅舎の保全活用が目途が果たたと概ね賛同の様子でした。

### 今井小学校卒業記念

#### 古い町家での生活体験

3月8日(日)9時〜13時、重文旧米谷家で、当保存会主催の標記の体験学習会をもうすぐ卒業予定の有志を対象に実施。昨年は、参加希望者が少なく、中止しましたが、今年は、生徒8人、保護者1人、先生方3人の計12人が参加。

参加者は3グループに分かれて、昔の生活の一部を体験する学習として、和室の清掃の仕方、座布団の表裏・前後などお客をもてなす作法や、昼食で食べる「大和今井の茶粥」を炊くカマドの火の扱いやデザートとして食べる葛餅を盛り付けるバランの笹船作り、そして配膳作業や後片付けまで一連の作業を体験。

生徒たちは裸火を扱う機会はほとんど皆無ですが、今回は、カマドの着火、火の見守り、消火について貴重な体験をしました。

一般的に重要文化財の建築物の周辺は「火気厳禁」が当然のことですが、今回会場となった重文旧米谷家のカマドに火を入れることは異例のことで特別な許可を得て実施しています。



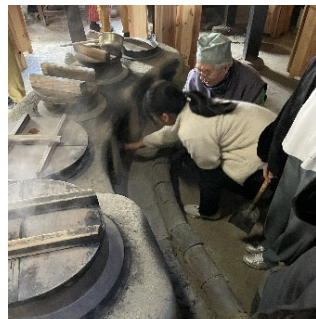
盛り付け



茶粥



消防署の点検



カマドの火の後始末

### 大相撲大阪場所

#### 今井町で力士さんと交流会

3月8日から大阪で始まった大相撲三月場所に先立って、3月1日(日)16時から今井小学校東側の天理教三津山分教会に

宿泊している、朝日山部屋(親方、元関脇琴錦)の力士達との交流会を開催。朝日山部屋は、7年前から今井に宿舍を

おいていますが、力士との交流会は初めてで、親方の現役時代の活躍の紹介、講演や力士同士の技の実演の後、3種のちゃんこ鍋を試食して親睦会が賑やかに盛り上がりました。

### 広域防災訓練 今井地区公民館周辺

3月15日(日)9時から、今井地区公民館周辺で、昨年に続いて、今井小学校区内の住民を対象にした広域防災訓練を実施。主な訓練内容は、水消火器の放水訓練、チェーンソーを使った竹切り、胸骨圧迫による肺蘇生法・AEDの使用訓練、応急テントの張り方訓練、地下消火栓から消火ホースの接続、模擬放水訓練、移動ポンプ車を使用した放水訓練を実施。参加人数は100人超で、肌寒い天気の中で、参加者は懸命に訓練に取り組んでいました。

